

第 56 回（2025 年度第 2 回）CPD 運営委員会議事録（最終）

日時：2025 年 6 月 4 日（水）13:30～15:00

場所：日本工学会 4 階会議室

出席者：

五十嵐 CPD 協議会会長
本多敏 CPD 協議会副会長
高木真 CPD 協議会副会長（CPD プログラム委員長）
奥津良之委員（ECE 委プログラム委員長）、
原龍雄（広報委員長）
大久保秀一委員
松岡徹委員
渡邊誠委員
石原委員
竹内章晃（事務局）

議題：

1. 2025 年度第 1 回 CPD 協議全体会議議事録報告
2. 2025 年度第 2 回 CPD 協議会運営方法について
3. その他

配布資料：

- 0：第 56 回（2025 年度第 2 回）CPD 運営委員会議題（本紙）
- 1：2025 年度第 1 回 CPD 協議全体会議議事録
- 2：2025 年度 CPD 協議会の議事のすすめ方

1. CPD 協議会役員及び運営委員の新体制

5 月 29 日付の書面による CPD 協議会全体会議で承認された内容を確認した。

[役員]

会長は五十嵐仁一氏。

副会長には本多敏氏。

CPD 協議会運営委員、CPD プログラム委員会オブザーバー、ECE プログラム委員会オブザーバーに石原直氏。

[運営委員]

CPD協議会運営委員に土木学会から大久保秀一氏

CPD協議会に新たに参加した石油学会から松岡徹氏

[協議会委員]

日本冷凍空調学会において、5月15日付人事異動により長根靖浩氏、吉川朝郁氏

電子情報通信学会において4月1日付人事異動により、浅井孝浩氏

土木学会から大久保秀一氏。

プレストレスコンクリート工学会において4月1日付人事異動により、武者小路惟氏

2. CPD協議会名簿確認

- ① CPD協議会 会員名簿の確認を行い、2025年3月末で情報処理学会、日本デザイン学会が退会。一方、7月1日以降、石油学会が参加予定
- ② CPD協議会運営委員会、CPD協議会広報委員会のそれぞれの名簿確認を行った
- ③ CPD協議会委員名簿で以下を確認
 - 安全工学会 大村哲也氏が2024年11月1日に就任
 - 電子情報通信学会 浅井孝浩氏が2025年4月1日に就任
 - 土木学会 大久保秀一氏が2025年4月10日就任
 - 日本冷凍空調会 長根靖浩氏が2025年5月15日就任
 - 日本冷凍空調会 吉川朝郁氏が2025年5月15日就任
 - プレストレス工学会 武者小路惟氏が2025年4月1日就任
 - 石油学会 松岡徹氏が2025年7月1日就任
- ④ CPDプログラム委員会名簿で以下を確認
 - 安全工学会 大村哲也氏が2024年11月1日に就任
 - 電子情報通信学会 浅井孝浩氏が2025年4月1日に就任
 - 土木学会 大久保秀一氏が2025年4月10日就任
 - 日本冷凍空調会 長根靖浩氏が2025年5月15日就任
 - 日本冷凍空調会 吉川朝郁氏が2025年5月15日就任
 - プレストレス工学会 武者小路惟氏が2025年4月1日就任
 - 石油学会 松岡徹氏が2025年7月1日就任
- ⑤ ECEプログラム認定委員会名簿で以下を確認
 - 橋本正洋氏が2025年6月3日辞任
- ⑥ ECEプログラム委員会名簿で以下を確認
 - 秋永広幸氏は委員継続のまま、4月1日産業技術総合研究所から北海道大学教授に異動
 - 電子情報通信学会 浅井孝浩氏が就任

3. 今後の進め方

① CPD協議会全体会の開催方法について

- ・ CPD協議会では日本工学会が参加学協会のCPD活動の情報共有及びポイント制等の普及等を積極的に支援することを目的としてスタートした。
- ・ CPD協議会全体会議は年度活動実績、翌年度の活動計画、活動予算等を策定して、日本工学会の理事会で承認を得なければならない為、全体会議は定期的に行う必要がある。
- ・ 一方、ここ数年全体会議は書面開催が行われており、CPD協議会の総会的機能が形骸化しているとの意見もあり今後の進め方を協議した。
- ・ そこで、今後年に1回程度はZOOMによる全体会議を開催することで取り進めてはとの意見が出された。

【例えば以下のスケジュールで展開しては】

7月～ 8月 6月の社員総会で年度計画が承認された後、

[全体会議 Zoom 開催し、各学協会で情報共有]

1. CPD活動の紹介
2. ECE活動のPR
3. 公開シンポジウムのテーマ選定

9月～10月 CPD協議会の公開シンポジウムの原案を策定する

[運営委員会で決定]

11月～12月 CPD協議会公開シンポジウム開催する

[全体会議 Zoom 開催で協議会委員も全員参加]

1月～2月 当年度の活動実績・翌年度の活動計画・予算案等を策定する

[全体会議 書面開催]

② 日本工学会ホームページに掲載されているCPD記載内容の見直し

日本工学会ホームページに掲載されている各学協会のCPD関連記事の見直しについて、本日開催の運営委員会決定として、各学協会のCPD活動に即した最新情報への見直しを依頼する。

③ CPD協議会の名称変更について

CPD協議会の名称が世間一般に分かりにくいとの意見もある。日本語では『技術者継続研鑽協議会（CPD）』となるが、これを運営委員会で正式に決議し、全体会議での承認を得ることを目指す。

④ 次回の運営委員会（7月開催）の日程調整

次回開催日程の絞り込みを行う。